

<特に評価する外国語試験のスコア一覧表>

言語	試験の種類	点数・級
英語	TOEFL (iBT)	100 以上
	TOEFL (PBT)	600 以上
	TOEIC	900 以上
ドイツ語	ゲーテドイツ語検定試験 (ゲーテ・インスティトゥート)	gut 以上 → C2 (GDS)
	ドイツ語技能検定試験 (公益財団法人ドイツ語学文学振興会)	C2 (GDS) → 1級及
	TestDaF (テストダフ・インスティテュート)	全項目で TDN 5
フランス語	DELF/DALF (DELF・DALF 試験管理センター)	DALF C1 以上
	実用フランス語技能検定試験 (公益財団法人フランス語教育振興協会仏検事務局)	1 級
	TCF (フランス文部省認定フランス語能力テスト) (各 TCF 試験センター)	500 以上
中国語	中国漢語水平考試 (HSK) (中国国家 HSK 委員会・HSK 日本実施委員会)	6 級
	中国語検定試験 (日本中国語検定協会)	1 級
	中国語コミュニケーション能力検定 (TECC) (中国語コミュニケーション協会・中国ビジネス交流協会)	900 以上
スペイン語	DELE (セルバンテス文化センター)	C2 (最上級)
	スペイン語技能検定 (公益財団法人日本スペイン協会)	1 級
ロシア語	ロシア語検定試験 (ロシア語検定試験実行委員会)	第2レベル以上
	ロシア語能力検定試験 (ロシア語能力検定委員会)	1 級
韓国・朝鮮語	韓国語能力試験 (公益財団法人韓国教育財団)	6 級
	ハングル能力検定試験 (ハングル能力検定協会)	1 級
イタリア語	実用イタリア語検定 (イタリア語検定協会)	1 級

7. その他の資料

上記 1～6 の出願書類のほかに、志願者報告書の記載内容を裏付ける資料 (専門的資格を証明する書面や学術上の著作・論文等) を提出することができます。外国語能力を証明する書面または法学既修者試験の成績については、後記 (1)、(2) の指示にご注意ください。提出できる資料には特に制約を設けていませんが、本入学試験の趣旨を理解したうえで、志願者自身の判断により選択してください。

提出資料は、可能な限り A4 サイズに統一してください。また、出願書類 1～6 と混ざらないように、必ず目次を付した上で、ホチキス等で留めて一つにまとめてください。

(1) 外国語能力を証明する書面

- ・「その他の資料」として提出するスコア等に関しては、言語および試験の種類に制限はありません。<特に評価する外国語試験のスコア一覧表>にないものも提出可能です。<特に評価する外国語試験のスコア一覧表>のスコアを複数有する者が、特に評価する外国語試験のスコアとしては提出しなかったスコアを提出することも可能です。
- ・試験や検定の結果通知ではなく、必ず合格又は成績証明書等の原本を提出してください。厳封等の必要はありません。

(2) 法学検定試験委員会が実施する「2016年法学既修者試験」の成績 [法学既修者コース志願者のみ提出可]

法学検定試験委員会が実施する「2016年法学既修者試験」の成績のみは 8月22日 (月) 【必着】まで簡易書留郵便による追加提出を認めます。

ただし、法学未修者コースへの出願では、「2016年法学既修者試験」の成績の提出は認められません。

既修者試験の成績通知には「本人開封無効」とされていますが、点数が見えるように成績証明書を開封し、当該成績証明書の氏名の右横に、本研究科から送付される受験票に示されている受験番号 (5桁の数字) を朱書き